第４回 顔の見える多職種連携会 西ブロック 研修会

厚生労働省も看取りへの対応の充実を推進するなか、ご本人を主体に人生観や価値観、希望に沿って、その周囲の方（家族、医療ケアチーム）が繰り返し話し合いを行い、ご本人の意思決定を支援することが求められています。

医療やリハビリ、介護がみんなでどのように連携し、ご本人をガイドしていくのか。
実践をお聞きし学びませんか。
ACPを知ることで、明日からの仕事が少しおもしろくなるかもしれません。

令和３年　３月　６日（土）

14:00 開会	開会あいさつ 奈良市基幹型地域包括支援センター　山本伸子　氏
14:10 基調講演	**ACPを多職種で実践するヒントとコツ** **看護師　宇野　さつき　氏**
16:10 閉会	閉会あいさつ 岩佐クリニック　**岩佐　隆太郎　医師**

宇野さつき氏　**ナースコール株式会社事業部関西準備室**
新国内科医院顧問　ながた介護ヘルパーステーションあすか副社長

在宅療養支援診療所で外来と訪問看護に携わると同時に、地域緩和ケアや看取りに関連して看護協会や学会等での活動、講演、執筆も多数。2013年から地域緩和ケアサポートすばるを立ち上げ、緩和ケアや看取りのケアへの教育・実践支援に取り組んでいる。岩手医科大学緩和ケア認定看護師教育課程講師。2017年SGH看護特別賞受賞。

日　時　令和３年　３月　６日（土）　14:00~16:30
会　場　「Zoom」ミーティングによるオンライン開催（13:30～Web接続開始）
会　費　無料　　**対　象**　医療・介護従事者　等

問い合わせ・お申込み：

奈良市富雄西地域包括支援センター　担当：木村　柴山

TEL: (0742)44-6541

お申し込みはこちらからも可能です